

令和 5 年度事業報告

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

- 1. 基本方針 健康を支える人づくり
- 2. テーマ 東海医療学園のブランド力を高める
- 3. 重点目標
 - 1) 魅力ある学校づくり
 - 2) 地域貢献
 - 3) 運営基盤の強化

1) 魅力ある学校づくり

(1) 教育理念・目的・人材育成像の明確化と共通理解

(2) 学校運営

① 理事会・評議員会、学校運営会議等開催

本学園の業務執行に関する重要事項について、理事会、評議員会を開催したこと。

・理事会

開催日	議事等
令和 5 年 5 月 24 日	令和 4 年度事業報告、決算・監査報告など
令和 5 年 11 月 20 日	規程の改正、AT コースの今後について
令和 6 年 3 月 21 日	令和 6 年度事業計画、予算案、人事異動など

・評議員会

開催日	議事等
令和 5 年 5 月 24 日	令和 4 年度事業報告、決算・監査報告など
令和 6 年 3 月 21 日	令和 6 年度事業計画、予算案、人事異動など

・学校運営会議

毎月 1 回開催（8 月除く）。PDCA サイクルに基づき、重点目標の達成度などの確認を行った。

② 学校関係者評価委員会 5/18（木）を開催。問題点の把握、改善等の実施と、その結果についてホームページ等で公表を行った。

③ 学則、就業規則等の諸規程の整備・見直しを行ったこと。

学則：遠隔授業方法の明確化、規程：再雇用規程の見直し

④ 教職員の健康管理、ハラスメント防止など、働きやすい職場環境づくりに注力したこと。

(3) 教育活動

① 新型コロナウイルスの 5 類移行後も、衛生面の管理を継続して実施したこと。

② デジタル教科書の使用等、ICT 教育を導入したこと。

③ 職業教育の質を高めるため、毎月、カリキュラム会議、教育会議を開催。また、職能団体や関連企業の役員、有識者等による年 2 回の教育課程編成委員会を開催した。（令和 5 年度実施日：第 1 回 7/11(火)、第 2 回 11/7(火)）

④ 分かりやすい授業への取組みとして、教育活動の自己点検・評価を推進、個々の教員による自己点検、学生による授業評価、校長による授業参観等による授業の改

善向上に努めた。

- ⑤ 教職員の資質向上を目的に学内セミナーの開催、外部での研修等へ参加したこと。
- ア. 4/4(火)に学内研修会を実施した。テーマ：「情報化時代における情報共有」
 - イ. 6/9(金)～11(日)：全日本鍼灸学会第72回学術大会(兵庫県神戸市)に参加したこと。
 - ウ. 8/24(木)、8/25(金)：第46回東洋療法学校協会教員研修会(主管：四国医医療専門学校(香川県))に参加したこと。
- ⑥ 進級率・卒業率の向上、国家試験・AT認定試験の合格率向上を目指し、指導を行った。
- ア. 国家試験合格率(新卒者)は、あん摩マッサージ指圧師が100%、(33名中32名合格)、はり師75.7%(33名中25名合格)、きゅう師72.7%(33名中24名合格)であった。
 - イ. 中途退学の防止に対するの取組みを行ってきたが、令和5年度は4名の退学者(1年2名、2年2名)があり、退学率4.2%となった。
理由は4名とも進路変更で、内1名は休学者であった。
 - ウ. 休学者は1名(1年1名、イの退学者は除)。理由は体調不良であった。
 - エ. 原級留置(留年)者はいなかった。
 - オ. 新入生プレスクール(入学前教育)を3月に2回実施した。
- ⑦ その他の教育活動として以下のことを行った。
- ア. 5/2(火)にレクリエーション大会を開催し、教職員、学生間の親睦を深めたこと。
 - イ. 10/28(日)に地域交流イベントを開催し、地域住民との交流に努めたこと。
 - ウ. 卒後臨床専攻コースを継続して行った。
 - エ. 卒後鍼灸臨床実技セミナーを2回開催した。

開催日	内 容	講 師
5/28(日)	街の臨床家のプロフェッショナルリズム ～開業する為のお金、マインド、戦略～	長谷川尚哉 先生 大磯鍼灸院 院長
6/25(日)	腰痛に対する鍼施術 ～重篤な病理のない急性腰痛へのアプローチ～	中澤 光弘 先生 はり・きゅう健心会院長
10/1(日)	脳梗塞後遺症(片麻痺)に対する 訪問鍼灸の実際	湯川 晃史 先生 ほっと鍼灸治療院院長

- ⑧ 放課後の課外演習であるゼミナール(校内での通称はコース)を再開したこと。
対象は全学年で、令和5年度テーマは「伝統鍼灸」「手技療法」「訪問施術」「ビューティ」の4コース。
- ⑨ 年度末の特別授業を再開したこと。対象は全学年。

開催日	内 容	講 師
3/5(火)	鍼灸治療前にできるカイロプラクティックを応用した姿勢分析と矯正	山田英史 先生(本校講師)
3/6(水)	応用指圧と筋膜リリース	神田浩至 先生(本校講師)

- ⑩ 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー認定試験について、令和5年度理論試験合格者は2名であった。(受験者：現役3名、既卒2名の計5名)
- ⑪ 自己点検・評価及び学校関係者評価
令和4年度学校運営、教育活動等について、自己点検・評価を実施し学校関係者

評価委員会を開催（5/18（木））し適正な評価を行った。最終的に報告書にまとめ、ホームページ等で公表した。

（４）学生支援

- ① 進路支援として以下のことを実施した。
 - ア．担任、就職担当者と連携し個別相談。
 - イ．求人先を招聘しての就職ガイダンスの開催（8/4(金)）
参加事業所は26件であった。
 - ウ．就職情報アプリ「キャリアマップ」を継続導入し、求人、職場見学等の情報提供等を円滑に行えるよう就職サポートをした。
- ② 学生、教職員の健康管理として以下のことを行った。
 - ア．学校保健安全法に基づく学生および教職員の健康診断の実施（5/31）
 - イ．B型肝炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス等感染症の予防に努めた。
 - ウ．臨床心理士協力のもと、1年生に対し「健康チェック」を実施。学生の心身の状態を把握し、早期対応に努めた。
- ③ 学校生活、学費面での支援や相談を行った。
 - ア．臨床心理士による「学生相談室」の継続。
 - イ．学費面での支援として、以下の制度の利用紹介、対応を行った。
 - （ア）日本学生支援機構奨学金
 - （イ）専門実践教育訓練給付金
 - （ウ）高等教育の修学支援新制度
 - （エ）国の教育ローン等、一般の奨学金以外の融資情報
 - （オ）校友会奨学金制度
 - （カ）納付金分割などの対応
 - （キ）企業奨学生制度を継続した

（５）教育環境の整備

- ① ICT教育に備え、1号館Wifi環境の整備を行った。
- ② 1号館玄関前のタイルの張替を行ったこと。
- ③ 1号館階段の床の張替を行ったこと。

2) 地域への貢献

- (1) 地域交流イベント（学園祭）、を開催し、地域住民との交流を行った。
- (2) 高専連携として伊豆伊東高校との教育連携による協定を締結したこと。
 - ① スポーツおよび健康増進等に関する教育・研究に関する活動
 - ② 学生生徒の交流・研修に関する活動
 - ③ 教職員の交流 など
- (3) 小田原アリーナで開催されている「全国定時制高校バドミントン大会」にて、AT コースの学生が中心となりサポートを行なった。また、近隣高校の部活動の現場実習も実施した。
- (4) 伊豆山土石流災害の被災者等への支援活動として、伊豆山「いずさんち」において、熱海鍼灸マッサージ師会員とともに温灸体験、コグニサイズなどのサロン活動を行った。

3) 学校運営基盤の強化

定員充足率 100%に向けた広報・募集活動

- ① 広報室を中心とした効果的、効率的な広報活動を行い、結果令和6年度生は定員を充足したこと。
- ② ホームページ、SNS（Facebook、Instagram、Twitter、LINE）等を利用して情報発信を行った。
- ③ オープンキャンパス、高校生対象入試説明会等を年間を通じ開催したこと。

名 称	開 催 日
オープンキャンパス 13：00～15：30	4/21(日), 5/21(日), 6/11(日), 7/23(日), 7/30(日), 8/6(日), 8/20(日), 9/10(日), 10/22(日), 11/12(日) 1/21(日) 2/18(日), 3/24(日)
高校生対象入試説明会 10：30～12：00	5/27(日), 6/25(日), 7/15(土), 8/10(木)

- ④ 進学相談会への参加
業者等主催の会場形式及び高等学校内の進学相談会に積極的に参加した。
- ⑤ 受験雑誌、学会等媒体へ広告掲出を行い、学校の認知、資料請求者数の増加を図ったこと。
 - ア. 業者による高校生向けの受験雑誌媒体への広告掲出。
 - イ. 学会誌、業界誌等への広告を掲出。
 - ウ. 伊豆箱根鉄道大場駅への駅看板広告を設置。
- ⑥ 静岡東部、中部地区、入学実績校等を中心に高校訪問を行った。
- ⑦ 卒業生との連携による広報
 - ア. 卒業生紹介制度の継続
校友（卒業生）からの学生紹介制度を継続して実施した。紹介者には謝礼として2万円の商品券を贈呈。また、該当入学者には教科書、実習費から5万円分減免という対応を行った。
 - イ. ホームページ上で卒業生の開業先の紹介をしたこと。
 - ウ. 「卒業生に会いたい」企画を継続し、卒業生の活動を発信したこと。
- ⑧ インターネットによる出願を導入し、出願を利便化した。